



荘内だより

荘内病院
臨床研修
通信 Vol. 10
2021. 3 発行

協力病院紹介

医療法人徳洲会
庄内余目病院
院長 寺田 康 先生



先進医療ときめ細かい地域医療の提供を目指して

今回、荘内病院の選択科研修（内科、循環器内科、形成外科、外科）のお手伝いをさせて頂くことになりました庄内余目病院を紹介します。

当院は平成3年8月に庄内町に開設した、許可病床数324床（一般202床、回復期リハビリ40床、医療療養37床、地域包括ケア45床）のケア・ミックス型の病院です。また関連4老健施設があり、当院と緊密な連携を取っています。平成30年2月に、医療法人社団山形愛心会から医療法人徳洲会に経営主体が変更になり現在に至っています。

病院運営の基本は、地域に根差した医療の提供です。また、もう高齢だから仕方がない、田舎だから仕方がないといった「諦めの医療」はしない、高齢であっても必要な急性期治療はする、を治療方針の大原則にしています。そのためには、特に高齢者に対しては、低侵襲の先進医療を選択して合併症の予防に努めています。

高齢者の回復には個人差があります。すぐ回復する人、回復にリハビリテーションを要する人、回復に時間を要する人など、個々の臨床経過に合わせて、医療・療養をきめ細かく提供できるケア・ミックス型病院の利点を最大限に活用しています。

貴院の臨床研修に協力することを通じて、貴院との連携をさらに密接にして、地域医療範囲が庄内町から南庄内へと広がることを期待しています。

よろしく、お願いします。



臨床研修医募集動画を作成しました

新型コロナの影響により、今年度はレジナビ等のガイダンスが中止となり、学生への情報発信・リクルートが難しくなったことから、PR動画を作成しました。全国の医学生から飽きずに視聴してもらい、当院の臨床研修に興味を持ってもらうため、3分程度の短めの動画に仕上げています。是非ご視聴ください。

【視聴方法】YouTube上で「荘内病院」と検索 または 右のQRコードを読み込み



先輩の声

山形大学医学部附属病院 佐藤 克成 先生

(2018年4月～2020年3月研修)

天才が紙面に帰って参りました、お久しぶりです。「Mr存在感」福元、「大酒豪」原田と共にイノベティブに活動しておりました佐藤です。私は4月から山形大学医学部第一外科に入局し、消化器外科を専攻しています。当科は新教授、新たな講師陣を迎えての新体制で、ロボット支援下での大腸・胃の手術に加え、Frey手術など外科医であれば心躍るような手術が目白押しで今キテいる医局です。各分野ごとローテートし、現在は上部消化管チームを回っています。胃も食道もオーベンがかなりの実力者でかつ教育熱心な方々で、日々の診療がとても面白いです。3年目で執刀数は全然ですが、近々修行に出してもらえるようで、その日を楽しみにしています。



左が 佐藤克成医師

さて、4月に新潟派閥から山形大に脈絡無く出てきた私を待っていたのは寂しい毎日…ではなく、卓球部時代の先輩が2人もいるむしろホームな環境。部活時代の雰囲気そのままに卓球を教わる感じで、外科知識も教えてもらっています。医局の雰囲気にも大分慣れました。ただそれでも少し物足りないのは、これまであった鶴岡感が、ブロッカー活動がすっぽりないからですかね。庄内人が入院してくるだけで親近感が沸きますし、沸いたら沸いたで1日も早く退院して1日も早く孟宗汁にありつけるようにと頑張りたいともなります。「春に孟宗汁」が合言葉です。そんなキャラ全開で日々診療に当たっていますが、オーベンからは「大鶴義丹」と呼ばれるようになりました。きっと褒め言葉です。

研修終わりにW先生とB先生に「何者になるのか楽しみだ」と送り出して頂きました。既に100回は庄内帰りたいと呟いておりますが、まだ何者にもなれておりません。楽しかったあの日々を糧に今日も頑張ります、そう、「鬼神」と呼ばれるその日まで。

令和3年度採用臨床研修医の人数を報告します!!

	募集 定員	マッチング 採用者数	2次募集 採用者数	計
2020年度 (令和2年度採用)	5	4	0	4
2021年度 (令和3年度採用)	5	1	2	3

令和3年度採用研修医は、募集定員5名に対して、**3名の採用**となりました。

新型コロナの影響を受け、マッチングにおいては県外の大学からの応募がなく苦戦しましたが、2次募集で2名を採用することができました。リクルート活動にご協力いただきました方々に感謝いたします。

先輩の皆様のお便りをお待ちしています。また、連絡先が変更になった場合もご連絡をお願いします。

連絡先：鶴岡市立庄内病院 臨床研修委員会 臨床研修秘書 伊藤 江里子 電話0235-26-5111

Email: kenshu-secretary@shonai-hos.jp

